

令和6年度（2024年度）随時監査（工事監査）結果報告書

1 監査の対象

- (1) 工事名 十字街電停安全地帯改良工事
- (2) 工事担当部局 企業局
- (3) 予算主管部局 企業局
- (4) 契約担当部局 企業局

2 監査の期間

令和6年（2024年）11月27日から令和7年（2025年）
2月25日まで

3 監査の実施方法および内容

監査に当たっては、上記対象工事が法令等および予算の定めるところにより適正に執行されているか、経済性、効率性および有効性の観点を踏まえて執行されているかなどについて、抽出により、諸帳簿、設計図書等の関係書類の確認をするとともに、関係職員から説明を聴取し、現場調査を実施するなど、函館市監査基準に基づき行った。

工事技術面の調査については、公益社団法人大阪技術振興協会へ委託し、令和6年11月27日に実施した。

なお、上記対象工事の各段階における主な着眼点は次のとおり。

(1) 設計

- ア 事業目的に適合した設計となっているか。
- イ 仕様書、図面および設計内訳書の設計図書は的確に作成されているか。

(2) 積算

- ア 歩掛および単価は適正か。
- イ 数量、金額は正確か。また、その算出根拠は明確か。

(3) 契約

- ア 契約の方法および手続は適正か。

イ 契約書等関係書類および帳簿は確実かつ的確に整備されているか。

ウ 契約書どおり履行されているか。

(4) 施工

ア 工事施工計画は適切か。

イ 設計図書どおり施工されているか。

ウ 工程管理および品質管理は適切に行われているか。

4 工事の概要

- (1) 工事場所 函館市豊川町2番先，7番先，末広町8番先
および9番先
- (2) 工事内容 市営軌道本線 十字街電停安全地帯改良
往線 上屋・防護柵設置 施工延長35m
復線 上屋・防護柵設置 施工延長35m
- (3) 請負金額（税込） 53,927,038円
- (4) 請負者 株式会社小鹿組
- (5) 工期 令和6年（2024年）9月27日から令和
7年（2025年）3月26日まで

5 監査の結果

監査の対象とした工事は、監査した限りにおいて、適正に執行されていた。